

獨協医学会

会 長 吉田 謙一郎 (獨協医科大学 学長)

運 営 委 員

矢澤 卓也* ¹	神作 憲司* ²	井上 健一	井原 裕	今高 城治
奥田 竜也	黒須 明	桑島 成子	志水 太郎	鈴木 圭輔
豊田 茂	長田 伝重	春山 康夫	増田 道明	松島 久雄
松島 博之	宮本 智之	宮本 雅之	安士 正裕	山口 重樹
和氣 晃司	渡邊菜穂美			

*1…委員長 *2…副委員長

Dokkyo Journal of Medical Sciences 編集委員

今高 城治*	神作 憲司	志水 太郎	鈴木 圭輔	豊田 茂
増田 道明	宮本 智之	宮本 雅之	安士 正裕	山口 重樹

*…DJMS編集長

Dokkyo Journal of Medical Sciences 編集事務員

松本智恵子

編 集 後 記

刻々と刻まれていく日々の平凡な生活と対比して、私たちの外部環境では眼にも追えないスピードで変化を続けています。とりわけ、AI(人工知能)の急速な進化は、私たちの暮らしに前人未踏の革命をもたらしています。2023年秋のDJMSでは、AIが医療分野にもたらす革新に焦点を絞り、さまざまな専門家の論文を紹介します。各編の寄稿を拝読して感じることは、診断、治療、予防、研究のすべての段階におけるAIのポテンシャルの高さです。しかし時は既に、「AIの光と影」について論考する時代を迎えたと断言しても過言ではないでしょう。

アカデミックな視点からみたとき、AIと医療の結びつきは、医療の効率性向上、早期診断の可能性、個別化治療の実現など、数多くの利点をもたらします。しかしAIの使用には、患者プライバシー、アルゴリズムの透明性、倫理的問題など喫緊の課題が残されています。また医療という不確実性

の高い対象に対して、AIにより導き出された治療の責任所在は、どのように考えるべきでしょうか。AIに関連した医療事故に対して、保険会社はどう対応してくれるのでしょうか。つまり私たちは、AI技術の進化に対応しながら、全人的な医療をどう作り上げていくべきか、その分岐点に立たされているのです。

その他、本号では、低身長児に対する成長ホルモン治療の進歩に関する総説論文1編、その他甲状腺シンチグラフィによる甲状腺重量推定方法の検討、および国内医学部が刊行する医学雑誌におけるオープンアクセスの現状についての原著論文2編を掲載しました。また、第51回獨協医学学術集会の抄録として63演題を掲載させていただきました。DJMSは、原著、症例報告、総説など、皆さまからの御寄稿を随時お待ちしております。

(今高城治)

2023年12月20日印刷

第50巻 第2号

2023年12月25日発行

編集発行人

獨協医学会

吉田 謙一郎

発行所

獨協医学会

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林880番地

獨協医学会

Tel (0282) 87-2484

製 作

教 文 堂

〒162-0804 東京都新宿区中里町27

Tel (03) 3260-6136